



平成 21 年 5 月 25 日

各 位

会社名 株式会社アーレスティ
 代表者名 代表取締役社長 高橋 新
 (コード番号 5852 東証第2部)
 問合せ先 執行役員経理部長 樋沼 国寿
 (TEL 03-5332-6001)

(訂正・数値データ訂正あり)「平成 21 年 3 月期 決算短信」の一部訂正について

平成 21 年 5 月 14 日に発表いたしました「平成 21 年 3 月期 決算短信」の一部に訂正を要する箇所がありましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所には____線を付して表示しております。

記

(1 ページ)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21 年 3 月期	<u>7,584</u>	<u>△15,379</u>	9,841	7,274
20 年 3 月期	13,004	△15,655	2,565	3,877

(訂正後)

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21 年 3 月期	<u>9,404</u>	<u>△15,476</u>	9,841	7,274
20 年 3 月期	13,004	△15,655	2,565	3,877

(3 ページ)

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

(当期の経営成績)

(訂正前)

(中略)

ダイカスト事業におきましては、米国発の金融危機に端を発する需要の減退が欧米から新興国にまで広がり、主要顧客である自動車メーカーの生産調整による急速な受注量の減少の影響で、売上高は 96,605 百万円（前年同期比 17.2%減）となりました。収益面においては、原価低減、経費削減、生産の効率化に取り組んだものの、急速な受注減少に伴う操業度低下の影響により収益性が悪化し、営業損失は 2,825 百万円（前年同期は営業利益 5,019 百万円）となりました。

(中略)

完成品事業におきましては、国内景気の悪化に伴い主力製品であるアルミパネルの受注を見込んでいた西日本地区での半導体関連の設備投資が中止または延期された影響が大きく、売上高は 2,753 百万円（前年同期比 45.3%減）となりました。収益面においては、売上高の減少に伴う販売費負担増の影響により、営業利益は 221 百万円（同 45.9%減）となりました。

(訂正後)

(中略)

ダイカスト事業におきましては、米国発の金融危機に端を発する需要の減退が欧米から新興国にまで広がり、主要顧客である自動車メーカーの生産調整による急速な受注量の減少の影響で、売上高は 96,278 百万円（前年同期比 17.4%減）となりました。収益面においては、原価低減、経費削減、生産の効率化に取り組んだものの、急速な受注減少に伴う操業度低下の影響により収益性が悪化し、営業損失は 2,825 百万円（前年同期は営業利益 5,019 百万円）となりました。

(中略)

完成品事業におきましては、国内景気の悪化に伴い主力製品であるアルミパネルの受注を見込んでいた西日本地区での半導体関連の設備投資が中止または延期された影響が大きく、売上高は 3,080 百万円（前年同期比 38.8%減）となりました。収益面においては、売上高の減少に伴う販売費負担増の影響により、営業利益は 221 百万円（同 45.9%減）となりました。

(4 ページ)

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

(次期の見通し)

(訂正前)

セグメント	売上高		営業利益	
	今期	次期	今期	次期
ダイカスト	<u>96,605</u>	73,000	<u>△2,825</u>	<u>△2,100</u>
アルミニウム	5,484	2,300	<u>△88</u>	50
完成品	<u>2,753</u>	2,700	221	50

(訂正後)

セグメント	売上高		営業利益	
	今期	次期	今期	次期
ダイカスト	<u>96,278</u>	73,000	<u>△2,825</u>	<u>△2,100</u>
アルミニウム	5,484	2,300	<u>△88</u>	50
完成品	<u>3,080</u>	2,700	221	50

(2) 財政状態に関する分析

② キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前連結会計年度と比較して 5,420 百万円減少して 7,584 百万円となりました。これは主に税金等調整前当期純損失 5,491 百万円、減価償却費 11,424 百万円、法人税等の支払額 1,710 百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前連結会計年度と比較して 276 百万円減少して、15,379 百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出 15,349 百万円によるものであります。

(訂正後)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前連結会計年度と比較して 3,600 百万円減少して 9,404 百万円となりました。これは主に税金等調整前当期純損失 5,491 百万円、減価償却費 11,474 百万円、法人税等の支払額 1,710 百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前連結会計年度と比較して 178 百万円減少して、15,476 百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出 15,446 百万円によるものであります。

(5 ページ)

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

(訂正前)

	平成 17 年3月期	平成 18 年3月期	平成 19 年3月期	平成 20 年3月期	平成 21 年3月期
自己資本比率(%)	32.2	41.8	42.9	44.4	39.4
時価ベースの自己資本比率(%)	49.9	76.6	66.7	28.5	7.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	154.5	140.4	112	111.1	<u>326.1</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	30.5	37.3	29.3	39.3	<u>24.7</u>

(訂正後)

	平成 17 年3月期	平成 18 年3月期	平成 19 年3月期	平成 20 年3月期	平成 21 年3月期
自己資本比率(%)	32.2	41.8	42.9	44.4	39.4
時価ベースの自己資本比率(%)	49.9	76.6	66.7	28.5	7.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	154.5	140.4	112	111.1	<u>263.0</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	30.5	37.3	29.3	39.3	<u>30.6</u>

(16 ~ 17ページ)

(訂正前)

4 . 連結財務諸表

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 : 百万円)

	前連結会計年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	5,792	△5,491
減価償却費	10,146	11,424
減損損失	14	711
のれん及び負ののれん償却額	△290	—
のれん償却額	—	157
負ののれん償却額	—	△456
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5	△19
賞与引当金の増減額 (△は減少)	158	△566
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10	△39
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	616	113
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△23	△34
前払年金費用の増減額 (△は増加)	48	58
受取利息及び受取配当金	△204	△133
支払利息	332	312
投資有価証券売却損益 (△は益)	△12	0
関係会社株式売却損益 (△は益)	△59	—
関係会社清算損益 (△は益)	—	△100
有形固定資産売却益	△596	—
有形固定資産除売却損	216	—
有形固定資産除売却損益 (△は益)	—	220
投資有価証券評価損益 (△は益)	0	2
売上債権の増減額 (△は増加)	2,181	12,872
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△560	4,008
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,211	△13,585
未払消費税等の増減額 (△は減少)	156	△395
その他	△332	45
小計	16,366	9,100
利息及び配当金の受取額	212	134
利息の支払額	△331	△307
法人税等の支払額	△3,381	△1,710
法人税等の還付額	138	367
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,004	7,584

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△185	△120
定期預金の払戻による収入	358	132
投資有価証券の取得による支出	△26	△28
投資有価証券の売却による収入	13	0
関係会社株式の取得による支出	—	△50
関係会社の整理による収入	—	106
有形固定資産の取得による支出	△17,096	△15,349
有形固定資産の売却による収入	1,369	26
貸付けによる支出	△54	△1
貸付金の回収による収入	54	3
その他	△88	△99
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,655	△15,379
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	71,440	79,490
短期借入金の返済による支出	△70,065	△82,376
長期借入れによる収入	6,451	18,605
長期借入金の返済による支出	△4,408	△4,298
社債の償還による支出	△300	△700
自己株式の売却による収入	0	0
自己株式の取得による支出	△6	△302
配当金の支払額	△498	△539
その他	△47	△36
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,565	9,841
現金及び現金同等物に係る換算差額	△223	1,350
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△308	3,397
現金及び現金同等物の期首残高	4,185	3,877
現金及び現金同等物の期末残高	3,877	7,274

(16 ~ 17ページ)

(訂正後)

4 . 連結財務諸表

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 : 百万円)

	前連結会計年度 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成20年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成21年 3 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	5,792	△5,491
減価償却費	10,146	11,474
減損損失	14	711
のれん及び負ののれん償却額	△290	—
のれん償却額	—	157
負ののれん償却額	—	△456
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5	△19
賞与引当金の増減額 (△は減少)	158	△566
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10	△39
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	616	113
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△23	△34
前払年金費用の増減額 (△は増加)	48	58
受取利息及び受取配当金	△204	△133
支払利息	332	312
投資有価証券売却損益 (△は益)	△12	△0
関係会社株式売却損益 (△は益)	△59	—
関係会社清算損益 (△は益)	—	△100
有形固定資産売却益	△596	—
有形固定資産除売却損	216	—
有形固定資産除売却損益 (△は益)	—	220
投資有価証券評価損益 (△は益)	0	2
売上債権の増減額 (△は増加)	2,181	12,872
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△560	4,008
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,211	△13,585
未払金の増減額 (△は減少)	—	2,392
未払消費税等の増減額 (△は減少)	156	△395
その他	△332	△578
小計	16,366	10,920
利息及び配当金の受取額	212	134
利息の支払額	△331	△307
法人税等の支払額	△3,381	△1,710
法人税等の還付額	138	367
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,004	9,404

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△185	△120
定期預金の払戻による収入	358	132
投資有価証券の取得による支出	△26	△28
投資有価証券の売却による収入	13	0
関係会社株式の取得による支出	—	△50
関係会社の整理による収入	—	106
有形固定資産の取得による支出	△17,096	△15,446
有形固定資産の売却による収入	1,369	26
貸付けによる支出	△54	△1
貸付金の回収による収入	54	3
その他	△88	△99
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,655	△15,476
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	71,440	79,490
短期借入金の返済による支出	△70,065	△82,376
長期借入れによる収入	6,451	18,605
長期借入金の返済による支出	△4,408	△4,298
社債の償還による支出	△300	△700
自己株式の売却による収入	0	0
自己株式の取得による支出	△6	△302
配当金の支払額	△498	△539
その他	△47	△36
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,565	9,841
現金及び現金同等物に係る換算差額	△223	△372
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△308	3,397
現金及び現金同等物の期首残高	4,185	3,877
現金及び現金同等物の期末残高	3,877	7,274

(27 ページ)

表示方法の変更

(連結キャッシュ・フロー計算書)

(訂正 (追加) 後)

1. (略)

2. (略)

3. 営業活動によるキャッシュ・フローの「未払金の増減額 (△は減少)」は、前連結会計年度は「その他」に含めて表示しておりましたが、金額の重要性が増したため区分掲記しております。なお、前連結会計年度の「その他」に含まれている「未払金の増減額 (△は減少)」は、△368 百万円であります。

(28 ページ)

注記事項

(セグメント情報)

a. 事業の種類別セグメント情報

当連結会計年度 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 3 月 31 日)

(訂正前)

	ダイカスト 事業 (百万円)	アルミニウム 事業 (百万円)	完成品事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	96,605	5,484	2,753	104,843	—	104,843
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	4,101	—	4,101	(4,101)	—
計	96,605	9,586	2,753	108,945	(4,101)	104,843
営業費用	99,430	9,675	2,532	111,637	(4,128)	107,509
営業利益又は営業損失 (△)	△2,825	△88	221	△2,692	26	△2,665
II 資産						
減価償却費、減損損失 及び資本的支出						
資産	77,343	1,796	1,874	81,014	5,546	86,560
減価償却費	11,250	110	62	11,424	—	11,424
減損損失	711	—	—	711	—	711
資本的支出	14,416	67	11	14,495	—	14,495

(訂正後)

	ダイカスト 事業 (百万円)	アルミニウム 事業 (百万円)	完成品事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	96,278	5,484	3,080	104,843	—	104,843
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	4,101	—	4,101	(4,101)	—
計	96,278	9,586	3,080	108,945	(4,101)	104,843
営業費用	99,103	9,675	2,859	111,637	(4,128)	107,509
営業利益又は営業損失 (△)	△2,825	△88	221	△2,692	26	△2,665
II 資産、減価償却費、減損損失 及び資本的支出						
資産	77,343	1,796	1,874	81,014	5,546	86,560
減価償却費	11,301	110	62	11,474	—	11,474
減損損失	711	—	—	711	—	711
資本的支出	16,236	67	11	16,315	—	16,315

以上

平成21年3月期 決算短信

平成21年5月14日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社アーレステイ
 コード番号 5852 URL <http://www.ahresty.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長
 定時株主総会開催予定日 平成21年6月25日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 高橋 新
 (氏名) 樋沼 国寿
 TEL 03-5332-6001
 有価証券報告書提出予定日 平成21年6月25日

(百万円未満切捨て)

1. 21年3月期の連結業績(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期	104,843	△19.0	△2,665	—	△4,265	—	△6,772	—
20年3月期	129,362	5.4	5,821	△26.7	6,185	△22.0	3,363	△55.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利 益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
21年3月期	△313.83	—	△17.1	△4.5	△2.5
20年3月期	154.66	154.56	7.5	6.0	4.5

(参考) 持分法投資損益 21年3月期 一百万円 20年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期	86,560	34,175	39.4	1,583.83
20年3月期	101,894	45,299	44.4	2,081.01

(参考) 自己資本 21年3月期 34,116百万円 20年3月期 45,250百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年3月期	9,404	△15,476	9,841	7,274
20年3月期	13,004	△15,655	2,565	3,877

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
20年3月期	—	9.00	—	14.00	23.00	500	14.9	1.1
21年3月期	—	11.00	—	0.00	11.00	236	—	0.6
22年3月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00		—	

3. 22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	33,000	△45.7	△3,000	—	△3,450	—	△3,050	—	△141.35
通期	78,000	△25.6	△2,000	—	△2,650	—	△2,400	—	△111.22

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 有

(注)詳細は、18ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」及び25ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期 21,778,220株 20年3月期 21,778,220株
- ② 期末自己株式数 21年3月期 237,722株 20年3月期 33,558株

(注)1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、33ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考)個別業績の概要

1. 21年3月期の個別業績(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期	86,572	△20.7	△1,334	—	△1,041	—	△3,250	—
20年3月期	109,175	7.2	3,526	△10.6	4,093	△17.9	3,026	△53.7
	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
21年3月期	△150.63		—					
20年3月期	139.16		139.07					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	%	
21年3月期	72,815		29,571		40.5	1,370.11		
20年3月期	82,777		34,474		41.6	1,583.15		

(参考)自己資本 21年3月期 29,512百万円 20年3月期 34,425百万円

2. 22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期 累計期間	25,500	△50.3	△2,000	—	△2,200	—	△2,200	—	△101.95
通期	60,500	△30.1	△2,000	—	△2,400	—	△2,400	—	△111.22

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。